

社団法人 日本産婦人科医会
第21回記者懇談会

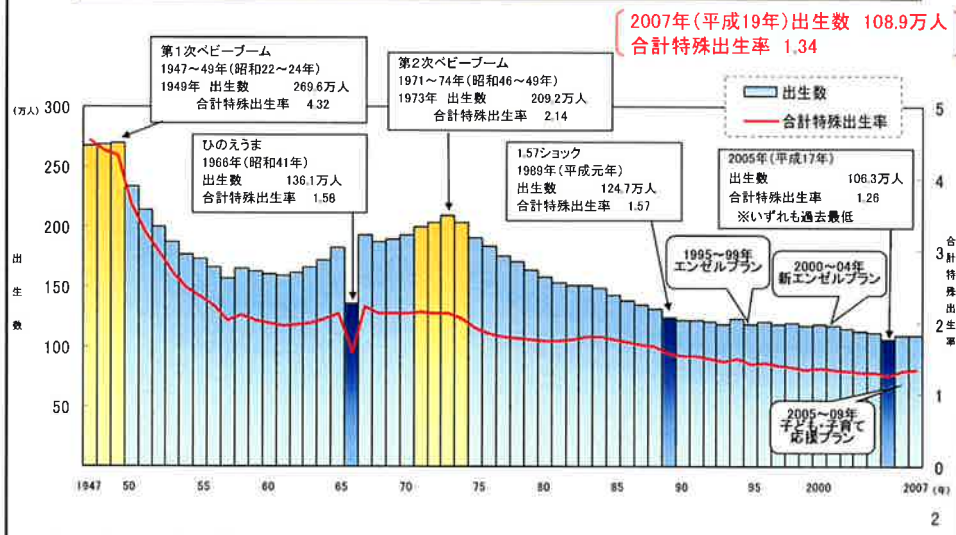
日本の分娩にかかわる
地域医療格差

日本産婦人科医会 副会長
竹村 秀雄

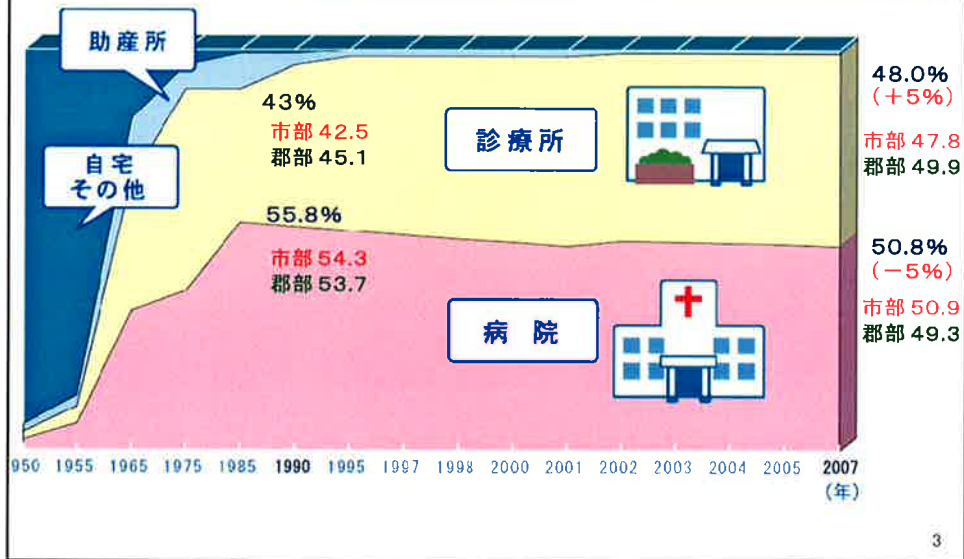
2009年4月8日 日本記者クラブ

出生数及び合計特殊出生率の推移

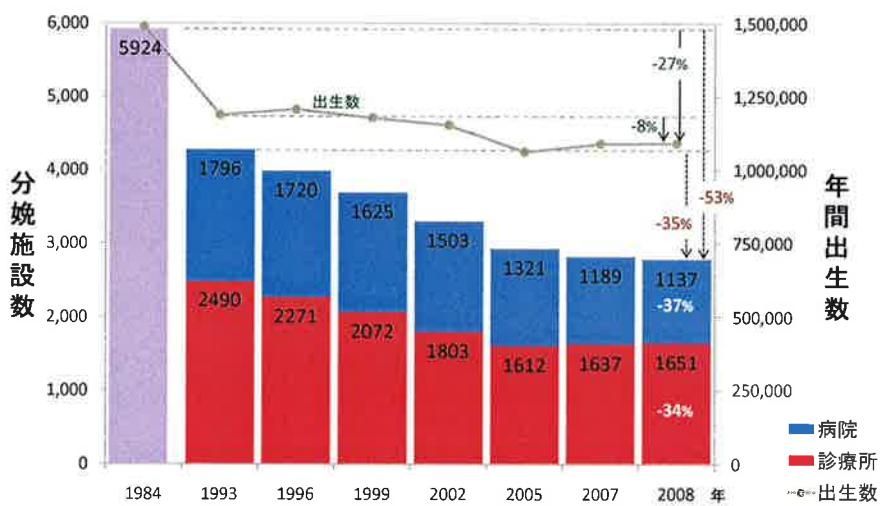
- 現在、我が国においては急速に少子化が進行。
- 第2次ベビーブーム以降、30年間にわたって出生率、出生数ともに低下している。
- 2006年の合計特殊出生率は1.32、出生数は109.3万人。



出生の場所別、出生割合(1950~2007)



分娩施設の減少



分娩取扱い施設と医師数

	施設数	分娩 取扱率	勤務医師数(人)					
			1	2	3	4	5-9	10~
病院	1273	52%	14.8%	23.6%	22.5%	12.6%	18.6%	7.4%
診療所	1783	47%	68.7%	25.6%	5.6%			

(2005年 日本産科婦人科学会調査)

	施設数	分娩 取扱率	勤務医師数(人)					
			1	2	3	4	5-9	10~
病院	1125	51%	13.2%	21.2%	21.3%	14.5%	22.5%	7.3%
診療所	1595	48%	67.3%	26.0%	6.6%			

(2008年 日本産婦人科医会調査)

5

諸外国の分娩様式

	周産期 死亡率	妊産婦 死亡率	自宅分娩	助産所 分娩	小規模 施設・医院	大規模施設 ・病院
イギリス	8.2	5.3	非常に少ない	少しは ある	少数	大部分(15%程 度が院内助産)
オランダ	7.9	9.5	低リスクの 3分の1	ない	ない	3分の2(5-10% のmoved home delivery)
スウェー デン	5.7	7.9	ない	ない	ない	100%(80%が院内 助産)
ニュー ジーランド	5.8	5.4	50-70% (地域による)	ない	ない	20%
アメリカ	7.1	7.1	<1%	<1%	ない	98%(院内助産 10%以下)
日本	3.0	5.6	少ない	少ない	48%	51%(院内助産 は少ない)

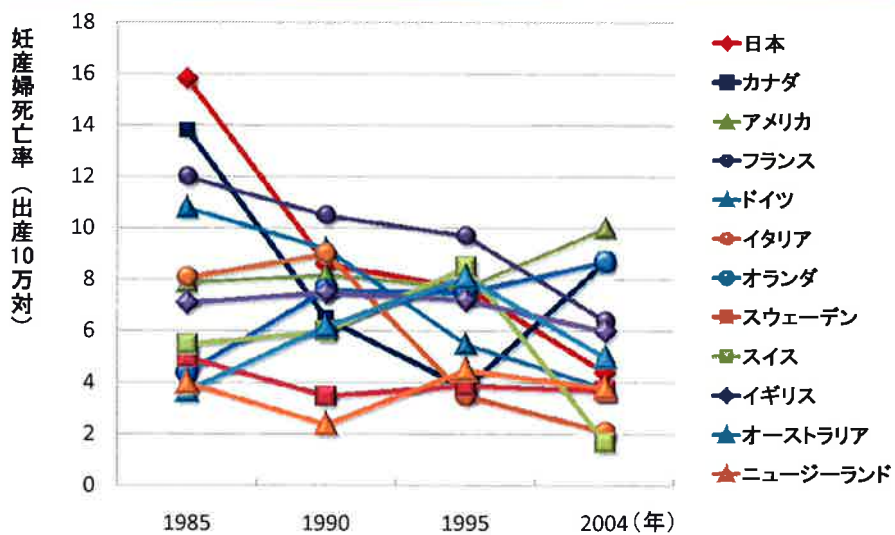
6

「健やか親子21」の目標値

指標	策定時の現状値 (2000年)	直近値 (2007年)	目標 (2010年)
妊産婦死亡率	6.3/出産10万	3.1/出産10万	半減 3.15/出産10万
周産期死亡率	5.8/出産1000	4.5/出産1000	世界最高を維持

11

国別妊産婦死亡率の年次推移(1985-2004)



12

